

赤潮情報第35号 (八代海：カレニア ミキモトイ 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

**八代海の広範囲でカレニア ミキモトイが爆発的に増加。
餌止め等の対策を速やかに実施して下さい。**

本日、熊本県が八代海を調査したところ、八代海の広範囲でカレニア ミキモトイが確認されました(詳細は下図を参照して下さい)。

本種は極めて有害で、先週と比べて爆発的に増加しており、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れが高まっています。周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、餌止め等の対策を行うとともに、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意して下さい。

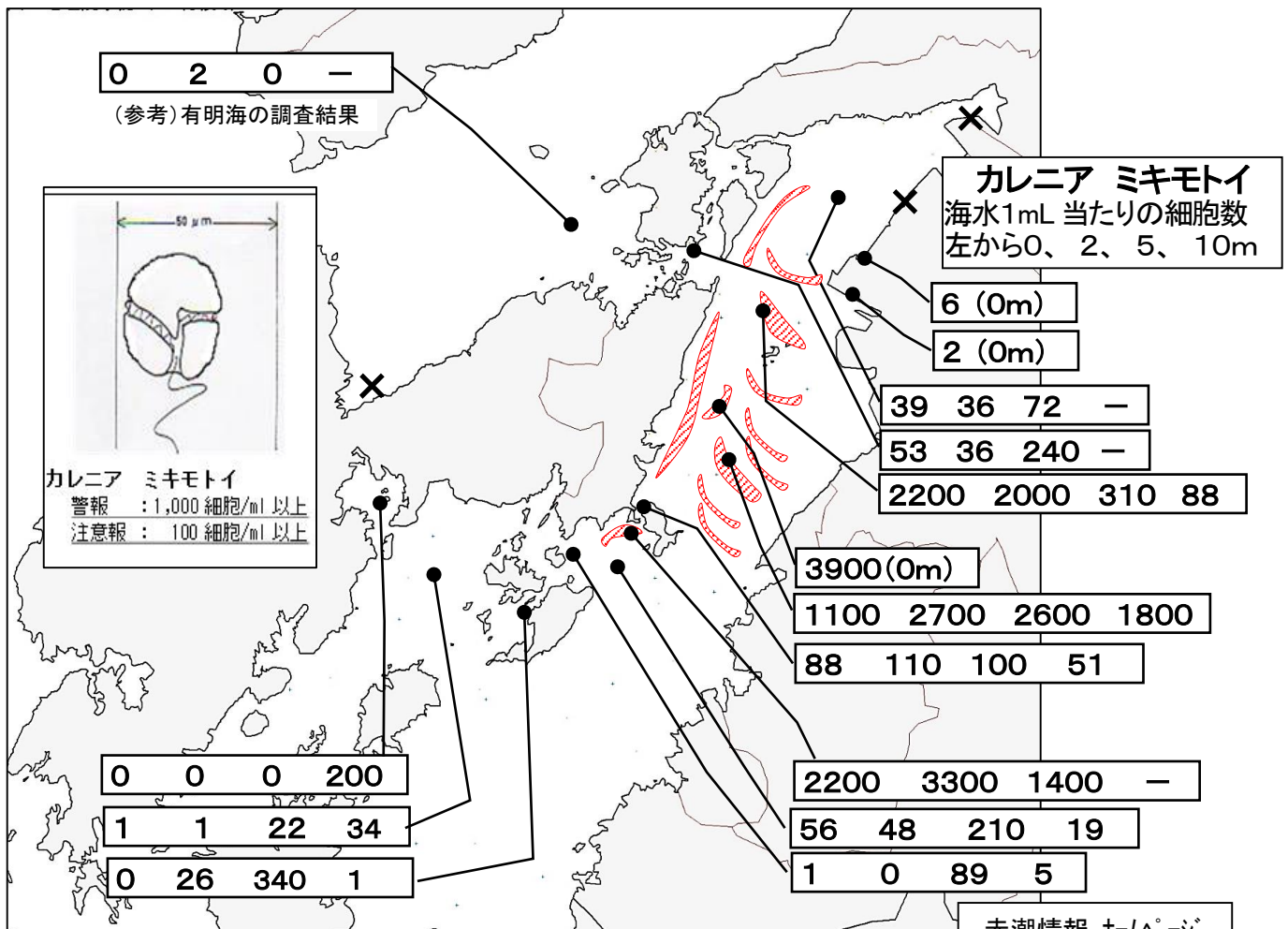


図 赤潮発生海域

※斜線部は確認された、本種の着色域です。

※×印：全ての採水層でカレニア ミキモトイが0細胞 (但し岸壁採水は0m、天草市志柿地先は0・2・5m)

※-印：未調査

赤潮情報 ホームページ

